

## インドネシア国マカッサル市においてJICA事業を活用して水道分野での協力を開始します

川崎市上下水道局では、世界の水環境改善に向け、開発途上国等への技術協力による国際貢献の取組を推進しています。

この度、独立行政法人国際協力機構（JICA）草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）<sup>※1</sup>に採択された当局の提案が、令和4年11月に契約に至りました。

急速な経済発展を続けるマカッサル市において大きな課題となっている高い無収水率<sup>※2</sup>（40～50%）の削減に向け、地下漏水対策のための支援を実施します。

### 1 事業名

インドネシア国マカッサル市における地下漏水対策実行能力向上プロジェクトー水資源の有効利用に向けてー

### 2 実施期間

令和4年11月～令和7年10月（約3年間）

### 3 事業費

約6,000万円（全額JICA負担）

### 4 実施体制

日本側：川崎市上下水道局、かわさき水ビジネスネットワーク会員  
インドネシア側：マカッサル市水道公社

### 5 主な活動内容

本市職員等の派遣及び研修員受入により、以下の活動に取り組みます。

- （1）パイロットエリアにおける地下漏水調査計画の作成支援、地下漏水調査及び漏水修理工事の実行支援
- （2）マカッサル市水道公社職員の地下漏水発見能力の向上支援
- （3）マカッサル市水道公社職員の漏水修理技術の向上支援
- （4）本事業の活動成果及び漏水防止に関する技術の共有・普及支援

#### ※1 JICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）

地方自治体、大学、企業及びNGO等がこれまで培ってきた技術・経験を活用して開発途上地域に貢献することをJICAが支援し、開発途上国の様々な需要・ニーズを日本各地のリソースと積極的に結びつけ、国際化することによって、地域の活性化を促進する事業。

#### ※2 無収水率

浄水場等から配られた水量に対して料金収入に結びつかない水量（漏水や盗水等）の割合。  
川崎市の無収水率：6.32%（令和3年度の有収率から算出した参考値）

川崎市上下水道局 経営戦略・危機管理室 升瀧（ますがた）

電話：044-200-3739

FAX：044-200-3982

## マカッサル市の概要

- ① スラウェシ島の南部に位置し、南スラウェシ州の州都。  
(インドネシア全 37 州、スラウェシ島にある 6 州のひとつ)
- ② 面積は約 176km<sup>2</sup>で、人口約 134 万人。  
(インドネシア 12 番目／2017 年 ※インドネシア総合研究所情報)
- ③ マカッサル港はインドネシアの 4 大港湾の一つに位置づけられる主要港で東インドネシアへの物流ハブ。
- ④ 南スラウェシ州は、人口約 900 万人 (2020 年国勢調査)、面積約 46,717km<sup>2</sup>。近隣の 1 市 3 県は、マミナサタ広域都市圏として、政府の指定を受けた人口約 200 万人、面積 2,475km<sup>2</sup>を有する東部インドネシア地域最大の都市圏で国家開発の重要な地域。



出典：外務省ホームページ